

平成29年度 運輸安全マネジメントの取り組み

富士急山梨バスは、社長以下全社員が一丸となり、安心・安全な輸送を確保するために以下のとおり取り組みます。

1. 安全方針

- (1) 一致協力して輸送の安全に努めます。
- (2) 輸送の安全に関する法令及びこれに関連する規程をよく理解する規程（以下「法令等」という）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- (3) 常に、輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- (4) 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱いをします。
- (5) 事故又は事故の恐れのある事態、災害その他輸送の安全の確保に支障を及ぼすおそれがある事態（以下、事故・災害等という）が発生したときは、人命救助を最優先に行動しすみやかに安全で適切な処置をとります。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- (7) 常に問題意識をもち、必要な変革に果敢に挑戦します。

2. 輸送の安全に関する重点施策

- (1) 安全スローガン
 - ・いつも「平常心」、忙しい時こそ感謝の気持ちと一呼吸
 - ・いつも「細心の注意」、回送とバックの時こそプロの本領発揮
- (2) 運行管理者による弛まぬ工夫と強い指導
 - ・安全に対する取り組みに、絶え間ない工夫と妥協のない指導。
 - ・職場の労務管理の徹底と適切な運行管理の推進
- (3) 安全確保のためのハード面の充実（継続的投資）
- (4) 乗務員教育の充実ときめ細かいサポート体制の構築
 - ・ドライブレコーダーによる情報共有
 - ・教育訓練車の活用による運転特性の把握と指導
 - ・新人への声かけ励行
 - ・緊急時対応訓練の実施
- (5) 職場の健康管理・労務管理の徹底と環境づくり
 - ・乗務員の健康診断の確実な実施と健康状態の把握
 - ・産業医による健康相談への積極的参加を推進
 - ・脳ドッグ、S A Sスクリーニング検査等の受診による健康起因事故の未然防止

3. 輸送の安全に関する目標及び目標の達成状況

- (1) 平成29年度輸送の安全に関する目標

① 重大責任事故	0件	② 車内人身事故	0件
③ 責任事故	半減	④ 飲酒運転	0件
- (2) 平成28年度輸送の安全に関する目標の達成状況

① 重大責任事故	0件	実績	0件
② 車内人身事故	0件	実績	0件
③ 責任事故	半減(5件)	実績	22件(未達成)
④ 飲酒運転	0件	実績	0件

4. 自動車事故報告規則第2条に規程する事故

平成28年度（H28.4.1～H29.3.31）においてはありません。

